



平成29年11月10日

各位

上場会社名 株式会社 青森銀行
 代表者 取締役頭取 成田 晋
 (コード番号 8342)
 問合せ先責任者 総合企画部長 木立 晋
 (TEL 017-777-1111)

第2四半期累計期間の業績予想と実績との差異及び 通期の業績予想の修正に関するお知らせ

平成29年5月12日に公表した平成30年3月期第2四半期累計期間の業績予想と実績に差異が生じたのでお知らせいたします。また、最近の業績動向を踏まえ、平成30年3月期の通期業績予想を下記の通り修正いたしましたので、あわせてお知らせいたします。

記

1. 平成30年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想と実績の差異 (平成29年4月1日～平成29年9月30日)

	経常収益	経常利益	親会社株主に帰属 する中間純利益	1株当たり中間純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)		2,400	2,000	98.16
実績(B)	21,924	2,963	2,535	124.41
増減額(B-A)		563	535	
増減率(%)		23.4	26.7	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成29年3月期第2四半期)	24,172	4,535	3,152	155.34

2. 平成30年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

	経常収益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)		5,300	4,100	201.22
今回修正予想(B)	43,000	5,800	4,200	206.13
増減額(B-A)		500	100	
増減率(%)		9.4	2.4	
(ご参考)前期実績 (平成29年3月期)	47,984	7,431	4,959	243.92

3. 平成30年3月期第2四半期個別累計期間の業績予想と実績の差異 (平成29年4月1日～平成29年9月30日)

	経常収益	経常利益	中間純利益	1株当たり中間純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)		2,400	2,200	107.97
実績(B)	17,609	3,031	2,765	135.71
増減額(B-A)		631	565	
増減率(%)		26.2	25.6	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成29年3月期第2四半期)	19,693	4,398	3,218	158.62

4. 平成30年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

	経常収益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)		5,000	4,000	196.32
今回修正予想(B)	33,900	5,500	4,200	206.13
増減額(B-A)		500	200	
増減率(%)		10.0	5.0	
(ご参考)前期実績 (平成29年3月期)	38,566	6,778	4,612	226.88

(注)平成29年10月1日付けで普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しております。1株当たり中間純利益及び1株当たり当期純利益については、前連結会計年度及び前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して算定しております。

修正の理由

【個別実績及び予想】

平成30年3月期第2四半期累計期間の経常収益については、貸倒引当金戻入益及び有価証券売却益の減少等により、前年同期比10%以上減少したことから実績を開示いたします。一方、経常利益及び当期純利益については、コア業務純益が当初予想を上回ったほか、与信費用が当初見積もりに比べ減少したこと等から、前回発表予想を上回る実績となりました。

平成30年3月期通期の経常収益については、第2四半期累計期間と同様の理由により、経常収益が前期に比べ10%以上減少する見込みであることから業績予想を開示いたします。一方、経常利益及び当期純利益については、第2四半期累計期間の実績等を踏まえ、前回発表予想を上回る見込みとなったことから上方修正するものであります。

【連結実績及び予想】

第2四半期累計期間実績及び通期の業績予想については、主に銀行単体の理由と同様であります。

本資料に記載されている業績予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

以 上